

平成30年1月29日

加東市長 安田正義様

加東市総合計画審議会  
会長 梅野巨利

加東市総合計画の策定について（答申）

平成29年3月6日付け諮問第17号で諮問のあった標記のことについて、当審議会において慎重に審議した結果、別添「第2次加東市総合計画（案）」のとおり答申します。

なお、ライフスタイルや価値観の多様化、産業経済や雇用環境の変化、地球温暖化、高度情報化社会の進展をはじめ、特に少子高齢化や人口減少社会の進行に起因するさまざまな課題への対応が求められる中、市民、地域、事業者等と行政がそれぞれの役割を担い、連携して取り組む「協働」を基本に、まちの将来像「山よし！技よし！文化よし！夢がきらめく☆元気なまち 加東～みんなが主役！絆で結ばれた笑顔あふれる しあわせ実感都市～」の実現に向けて、第2次総合計画に基づいたまちづくりを下記の事項に十分留意され、着実に推進されることを強く要望します。

記

- 1 協働の仕組みづくりや市民、地域、事業者等の協働意識のさらなる醸成など、協働の取組を一層促進するための環境づくりに取り組まれない。
- 2 効率的かつ効果的な計画推進や進行管理により、計画の実行性や実効性を高めるとともに、成果を重視した施策推進に取り組まれない。
- 3 全職員の計画推進意識の徹底や計画内容についての十分な庁内共有など、計画推進を支える行政の役割を全うされたい。